

2020年度第1回(一社)日本生物物理学会理事会議事録

日時:2020年6月13日(土)14:00~16:45

場所:大阪大学蛋白質研究所 会長室ほか(TV会議)

出席者:理事総数 17名 出席理事 16名 (代表理事を含む)

代表理事(会長)	原田 慶恵	理事(副会長)	須藤 雄気
理事(副会長)	小松崎 民樹	理事	秋山 修志
理事	秋山 良	理事	飯野 亮太
理事	大上 雅史	理事	岡田 眞里子
理事	上久保 裕生	理事	北尾 彰朗
理事	小島 清嗣	理事	古寺 哲幸
理事	寺川 剛	理事	西坂 崇之
理事	細川 千絵	理事	村田 武士

監事:監事総数 2名 出席監事 2名

監事	笹井 理生	監事	豊島 陽子
----	-------	----	-------

オブザーバー:

邦文誌編集委員長	高橋 聡
2021年度年会委員長	
欧文誌編集委員長	中村 春木
ウェブサイト編集委員長	宮田 真人
2020年度年会委員長	大澤 研二
関東支部長	
東北支部長	田中 良和

陪席者:

学会事務局	向井 牧子
-------	-------

議長:代表理事(会長) 原田 慶恵

議事録作成者: 寺川 剛

報告事項:

1. 定時社員総会の報告(原田)
2. 2020 年度年会準備状況(大澤)
3. 2021 年度年会準備状況(高橋):報 3
4. 出版委員会報告(小松崎):報 4
5. 男女共同参画・若手支援委員会報告(須藤):報 5
6. 国際関係委員会(IAC)報告(西坂):報 6
7. 企画啓発活動報告(古寺・細川):報 7
8. 2021・22 年度会長候補者意向聴取選挙・代議員選挙結果報告(上田):報 8
9. 会員除籍と会員数の報告(大上):報 9
10. 地区報告
 - 東北支部(田中):報 10-1
 - 関東支部(大澤)
 - 中部支部(飯野):報 10-3
 - 中国・四国支部(須藤)

その他

審議事項:

1. 出版委員会関連議題(小松崎):議 1
2. 第 9 回 BPPB 論文賞 授賞論文の承認について(原田):議 2
3. 海外からのクレジットカード支払いについて(中村):議 3
4. 男女共同参画・若手支援委員会関連議題(須藤):議 4
5. 2023 年度の年会開催地について(原田):議 5
6. 名誉会員規程の改定(功労会員・終身会員の新設)について(小松崎):議 6
7. 2020 年度総会シンポジウムについて(原田)

その他

定足数の確認:

理事会の審議に先立ち、議長・原田慶恵氏より定足数の報告があった。

理事総数 17 名のうち、出席者 16 名により過半数を超えた。

報告事項:

1. 定時社員総会の報告(原田)

- 原田慶恵氏より、2019年度事業報告(第1号議案)と2019年度貸借対照表及び損益計算書並びにこれらの附属明細書(第2号議案)が定時社員総会において承認された旨が報告された。

2. 2020年度年会準備状況(大澤)

- 大澤研二氏より、2020年度年会をオンライン開催(9月16-18日)にする旨が報告された。
- 6月13日時点で2020年度年会の参加登録が310名、演題登録が90
- 2020年度年会において懇親会は企画していない旨が報告された。
- 2020年度年会の広告について、現段階で申し込みがあった企業には、オンライン開催でも広告(BPセミナー・バナー・シンポジウム広告・オンライン展示会)を出してもらえるか打診している旨が報告された。

3. 2021年度年会準備状況(高橋):報3

- 高橋聡氏より、2021年度年会の実行委員会のコアメンバーが決定した旨が報告された。
- 2021年度年会が仙台国際センターで実施される場合の予算案(エー・イー企画が作成)が報告された。

4. 出版委員会報告(小松崎):報4

- 小松崎民樹氏より、和文誌において「キャリアデザイン談話室」というコーナーが企画されている旨が報告された。
- 和文誌において「ウイルス感染症に取り組む生物物理学」という特集号が企画されていることが報告された。
- 和文誌において「日本生物物理学会のダイバーシティを考える」というコーナーが企画されていることが報告された。
- 欧文誌の出版状況について10編の論文が近日中に早期公開される見込みである旨が報告された。
- 欧文誌のXMLファイルをPubmed Central、J-STAGE、DOAJに送付する予定である旨が報告された。
- 今後、欧文誌の論文がJ-STAGEに早期公開されると、欧文誌ウェブサイトの新着論文ニュー

ス原稿が自動的に作成されるようになることが報告された。

- 第7回 BPPB Editor's Choice Award に6編の論文が選出されたことが報告された。
- Biophysical Reviews (IUPAB 発刊) に Special Issue を掲載し、日本生物物理学会の2019年度年会および学会の活動を内外にアピールした旨が報告された。

5. 男女共同参画・若手支援委員会報告(須藤):報5

- 須藤雄気氏より、2020年度年会(オンライン開催)において男女共同参画シンポジウム・キャリア支援シンポジウムを企画していることが報告された。
- 男女共同参画学協会連絡会の第18期第2回運営委員会が開催され、生物物理学会からは村田武士氏が代表として出席したことが報告された。

6. 国際関係委員会(IAC)報告(西坂):報6

- 西坂崇之氏より、IUPAB2023 Kyoto が COVID-19 の影響で2024年に延期される可能性がある旨が報告された。
- 2020年度年会における中国との国際ジョイントシンポジウムはオンラインで開催し、インドとのシンポジウムは2021年度年会に延期する旨が報告された。

7. 企画啓発活動報告(古寺・細川):報7

- 古寺哲幸氏より、「一家に1枚」ポスターの企画募集について文部科学省から案内が届いた旨が報告された。

8. 2021・22年度会長候補者意向聴取選挙・代議員選挙結果報告(上田):報8

- 上田昌宏氏より、2021・22年度会長候補者意向聴取選挙の結果として、野地博行氏が151票、永井健治氏が68票、小松崎民樹氏が62票を獲得し、野地博行氏が2021・22年度会長候補として選出された旨が報告された。
- 次期代議員の選挙の結果得票数15票までの54名が選出された旨が報告された。
 - 選挙結果はウェブサイトに掲載される。

9. 会員除籍と会員数の報告(大上):報9

- 大上雅史氏より、2020年4月30日時点の入金状況で、一般会員52名、学生会員130名を除籍した旨が報告された。

10. 地区報告

東北支部(田中):報10-1

- ◇ 田中良和氏より、東北支部ホームページサーバの契約更新を行った旨が報告された。

◇ 東北支部会(坂本泰光氏の講演と一般の口頭発表 10 件)・支部総会が 11 月 8 日に山形大学にて開催された旨が報告された。

◇ 東北大学の鳥谷部祥一氏による会計監査が実施された旨が報告された。

関東支部(大澤)

◇ 大澤研二氏より、関東支部会が3月2-3日に理化学研究所にて開催された旨が報告された。

中部支部(飯野):報 10-3

◇ 飯野亮太氏より、中部支部講演会が3月5日に名古屋工業大学にて開催される予定だったが、COVID-19の影響で中止された旨が報告された。

中国・四国支部(須藤)

◇ 須藤雄気氏より、中国・四国支部総会がオンライン(Zoom)で行われ、松木均氏が次期支部長に選出された旨が報告された。

その他

- 原田慶恵氏より、「大沢流手作り統計力学」の英訳について、権利者と覚書を交わし、70万円程度で Editage に依頼(納期は8月7日)したことが報告された。
- 原田慶恵氏より、2019年度年会のカレント・トピックスの講演者らに生物物理学会の啓発本(化学同人から出版される)の執筆を依頼することが報告された。

審議事項:

1. 出版委員会関連議題(小松崎):議 1

- 小松崎民樹氏より、邦文誌に原著論文が投稿された事例への対応として、投稿規定に各カテゴリーの性質を説明する文章を追加することが提案され、承認された。
- 欧文誌に掲載された2019年度分の51編の論文について、DOAJに送付するためのXML fileを作成するために、中西印刷に168,300円を支払うことが提案され、承認された。
- 欧文誌の編集業務に必要なAdobe Acrobat Pro DCの購入費用として、18,960円を支払うことが提案され、承認された。
- 欧文誌のInstructions for Authorsの内容を下記のように修正することが提案され、承認された。
- ウェブサイト編集委員を現行の4名から、2名(和文誌と欧文誌の委員会から1名ずつ)増員して6名にすることと、オブザーバーとして2名の啓発理事を委員に含めること、同時に委員会規約を改定することが提案され、承認された。
- ウェブサイト編集委員の新委員に坂内博子氏と島袋勝弥氏が推薦され、承認された。

2. 第9回 BPPB 論文賞 授賞論文の承認について(原田):議 2

- 原田慶恵氏より、第9回 Biophysics and Physicobiology 論文賞を Takako Sakano et

al. "Molecular dynamics analysis to evaluate docking pose prediction"に授与することが提案され、承認された。

3. 海外からのクレジットカード支払いについて(中村):議 3

- 中村春木氏より、海外から欧文誌の掲載料を支払う際に、PayPal を利用可能にする(国内からの支払いは対象外)ことが提案され、承認された。

4. 男女共同参画・若手支援委員会関連議題(須藤):議 4

- 須藤雄気氏より、男女共同参画学協会連絡会の幹事学会を引き受ける旨が提案され、承認された。
- 若手奨励賞の規定で、「受賞候補演題として約 10 件の若手招待講演を選定する」を「受賞候補演題として若手招待講演を選定する」に変更することが提案され、承認された。

5. 2023 年度の年会開催地について(原田):議 5

- 原田慶恵氏より、2023 年度年会の候補地として名古屋が提案された。今後メール等を用いて議論を続けていくことになった。

6. 名誉会員規程の改定(功労会員・終身会員の 신설)について(小松崎):議 6

- 小松崎民樹氏より、功労会員・終身会員の対象者の線引について議論すべきではないかとの提案があり、理事会庶務担当(上久保裕生氏)が調査を行うことになった。

7. 2020 年度総会シンポジウムについて(原田)

- 原田慶恵氏より、2020 年度年会の総会シンポジウムのテーマを「生物物理とコロナウイルス」にすることが提案されたが、引き続き検討を続けていくことになった。

連絡事項:

1. 次回理事会日程について(原田)

2020 年度定時社員総会・2020 年度第 2 回理事会

日時:未定

場所:ウェブ会議予定

その他の発議を求めたところ、格別なしと認められたので、議長は 16:45 に閉会を宣言して散会した。

上記の議決を明確にするため、定款第六章第三十三条の規定によりこの議事録を作成し、代表理事及び監事が次に記名押印する。

2020年6月13日

一般社団法人 日本生物物理学会 2020年度第1理事会

代表理事 原田 慶恵 (印)

監事 笹井 理生 (印)

監事 豊島 陽子 (印)